

# 東浦町まちづくりワークショップ

## 第5回「東浦町の誰もがいきいき暮らせるまちを語ろう！」

### 開催記録

#### 1 開催概要

- 日 時：平成29年12月23日（土）午後1時30分から午後4時
- 場 所：東浦町勤労福祉会館 2階会議室1
- 参加者数：25名
- 内 容：
  1. 開 会
  2. あいさつ
  3. 本日の予定について
  4. 東浦町の現状と課題について
  5. グループワーク  
テーマ『東浦町の誰もがいきいき暮らせるまちを語ろう！』  
ステップ1：「東浦町の現状！」  
ステップ2：「将来の『誰もがいきいき暮らせるまち』を語ろう！」  
ステップ3：「発表しよう！」
  6. 閉 会

#### 2 開催の様子



### 3 分野のまとめ

○：良いところ・今後活かそうなものなど ●：悪いところ・課題など

分野	現状	将来どうしたらよいか
健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 健康体操が盛ん</li> <li>○ いきいきマイレージが良い</li> <li>○ 40才の住民は対象のがん検診を無料クーポンで受けられる</li> <li>○ 赤ちゃんの健診回数が多い</li> <li>○ 乳幼児健診がこまめにある</li> <li>○ ウォーキングコースが各地区で整備されている</li> <li>○ あいち健康の森が近く、利用しやすい</li> <li>○ 元気な高齢者が多い</li> <li>● 高齢者のふれ合いの場所がない</li> <li>● 健康プラザの利用補助が少ない</li> <li>● 独居老人の健康管理</li> <li>● 健康度 町全体の目標値がない</li> <li>● 介護を嫌がる人々を気持ち良く受け入れる体制がない</li> <li>● 健康診断の受診率が低く、健康について無関心な人が多い</li> <li>● ランニングしたいが歩道がない</li> <li>● 子供の健康づくりの場が少ない</li> <li>● 認知症予防対策の充実が必要</li> <li>● 学校施設が活用されていない（グラウンド・体育館）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ いきいきマイレージのPRを増やし、景品を充実させる。健康課さんへ期待しています</li> <li>➤ [住民]みんなで歩く組織作り</li> <li>➤ [行政][住民]80才まで仕事ができる取り組み</li> <li>➤ 社員の健康教育など、行政が地域の企業をまきこむ</li> <li>➤ 民間企業にもスポーツ施設などを作ってもらおう</li> <li>➤ 地域や学生さんが楽しくとりくめるようなウォーキング・健康イベント、一人参加型旅行を企画する</li> <li>➤ [行政]検診受診者の報償制度を作る</li> <li>➤ [行政]健康診断の受診期間を長くする</li> <li>➤ [地域コミュニティ]健康教育教室を開催する</li> <li>➤ 行政、地域が広報以外の情報提供の機会やPRの方法を工夫し、地域での口込み、SNSを活用する</li> <li>➤ 行政が健康を意識した道路計画を！</li> </ul>
医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子ども医療、15歳まで無料はありがたい（いつまで持続できるか？）</li> <li>○ 個人医院が多いが地域で片寄りがある</li> <li>● 総合病院がない</li> <li>● 長寿医療センターに診察券がないといけない</li> <li>● 病院内の待ち時間が長い</li> <li>● 高齢者が多く医療費が高い</li> <li>● 車がないと病院にいけない</li> <li>● 特定健診受診率が高い</li> <li>● 産科・精神科の医院がない</li> <li>● 子供医療の拡充</li> <li>● 医療についての情報がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ [行政]在宅医療、まちの保健所、医師の往診の充実</li> <li>➤ [行政]近隣の市町の病院をつかえるように支援</li> <li>➤ [行政]生活の中で出来る健康情報の発信</li> <li>➤ 子供出産に対する東浦町の実態を調査公表</li> </ul>

<p style="text-align: center; font-size: 2em;">福祉</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 高齢者の方に対する制度が充実している</li> <li>○ 身体・知的障がい者の施設が多い</li> <li>○ NPO法人ががんばっている</li> <li>● 保育園が遠く、預かり時間が短い</li> <li>● 一人暮らし、ひきこもり高齢者の増加</li> <li>● 働く世代が少なく、税収が少ない。</li> <li>● 地域とつながりをもたない方が多い</li> <li>● バスの本数が少なく、車がないと生活に不便</li> <li>● 精神障がい者の社会資源が少ない</li> <li>● 児童が気軽に相談できる場所(機関)が少ない</li> <li>● 子どもの居場所が少ない</li> <li>● 地域で子どもと大人が関わる場所が少ない</li> <li>● 福祉への意識が低い</li> <li>● 高齢者の入る福祉施設はあるが順番待ち</li> <li>● 子供の園終了、学業終了後の支援がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ [行政]保育園の延長、保育士の充実</li> <li>➤ [地域]おたがいさまのまちづくり</li> <li>➤ ドローンや移動運転で通勤・通院</li> <li>➤ [行政]「うらら」の増便、高齢者の無料化</li> <li>➤ [行政]環境を守る為に交通網は地下へ！</li> <li>➤ [地域]お助け隊をつくる</li> <li>➤ シルバー人材センターの障がい者版を！！</li> <li>➤ 精神障がい者の正しい理解、道徳教育の充実</li> <li>➤ [行政・自治体]空き屋を集会所として活用する</li> <li>➤ [行政]学校の中にお年寄りの憩いの場を併設</li> <li>➤ ロボットに介護してもらおう</li> <li>➤ 放課後クラブの充実をさせる</li> <li>➤ [行政・地域]コミュニティモデル作り</li> <li>➤ [行政]健康SNSなど生活の中で出来る健康情報の発信</li> </ul>
---	---	---

## グループA『A えじゃないか!! 東浦』

分野	キーワード	現状	将来どうしたらよいか	
健康	良いこともある！継続・進化を！	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 健康体操がさかんである。</li> <li>○ いきいきマイレージでポイントをためると景品がもらえる。</li> <li>○ 40才の住民は対象のがん検診を無料クーポンで受けられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ いきいきマイレージのPRを増やす！</li> <li>➢ いきいきマイレージポイント制度があることを知らなかった</li> </ul>	
	環境が整っていない！	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 飲食店が無い！</li> <li>● スーパーが遠い！</li> <li>● 定年後の人とのフレイアイ場所が少ない！</li> <li>● スーパーの内容が老人向けではない！</li> <li>● 公的食事の配送センターがほしい！</li> <li>● 高齢者が外へ出るきっかけが少ない。</li> <li>● 近くにジムが無い！</li> <li>● 健康プラザの利用に補助があると良い</li> <li>● 健康プラザの教室に入ると5年に1回の補助しかない。毎回の補助!!</li> <li>● 地域のボランティアに参加する高齢者が限られている。</li> <li>● ストレスを抱えている人が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ [住民]みんなで歩く組織作り</li> <li>➢ [行政][住民]80才まで仕事ができる取り組み</li> </ul>	20年後の高齢者の生きがいを！
				<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 若者にとってもお得な事業をやってほしい！</li> </ul>
医療	病院に行きにくい！病院が少ない！	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 総合病院がない。</li> <li>● 新田地区に診療所が少ない。</li> <li>● 東浦の病院に行きにくい</li> <li>● 長寿医療センターにしんさつ券がないといけない</li> <li>● 病院内の待ち時間が長い</li> <li>● 高齢者が多く医療費が高い</li> <li>● 病院が歩いて行けない</li> <li>● 車がないと病院にいけない</li> <li>● 病院の待ち時間が長(永)い！</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ [行政]在宅医療があるといい</li> <li>➢ [行政]まちの保健所</li> <li>➢ [行政]医師の往診の充実</li> </ul>	[地域]町に医療を派遣しよう！
	子ども(少子化)問題…。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 保育園が遠い</li> <li>● 保育園の時間が短い！</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ [行政]保育園の総合終日保育を！</li> <li>➢ [行政]保育士さんを増やす</li> </ul>	



## グループB『皆を巻き込んで!!』

分野	キーワード	現状	将来どうしたらよいか
健康	母子保険	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 赤ちゃんの健診が回数が多い</li> <li>○ 乳幼児健診がこまめにある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 行政がひきつづき健診をやる</li> </ul>
	健康に無関心	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 健康づくりに関心ある人や参加する人、若い世代が少ない</li> <li>● 健康に無関心な人たちもいるよ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 行政が地域の企業をまきこむ！社員の健康教育を</li> <li>➤ 地域でたのしい健康イベントをやる</li> </ul>
	施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 民間のスポーツクラブもあるから運動したりして健康になるかも</li> <li>○ イオン東浦がある</li> <li>○ ウォーキングコースが各地区で整備されている</li> <li>○ 健康プラザ近い！</li> <li>○ あいち健康の森が近く、利用しやすい</li> <li>○ 5年に1度プラザ利用半額補助がある</li> <li>● 東京オリンピックで盛り上がっているボルダリングができる施設があるとよいか？</li> <li>● サイクリングロードのせい備をする</li> <li>● 年齢に応じた新スポーツの考案をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 民間企業にもスポーツ施設とかがつくってもらう</li> <li>➤ 学校の生徒に若い柔軟な発想で新たなスポーツの案を出してもらう（アンケート等）</li> <li>➤ 地域や学生さんが楽しくとりくめるようなウォーキングや健康イベントを考える</li> </ul>
医療	病院不足	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公立病院がない</li> <li>● 産科の病院がない</li> <li>● 産婦人科でかかれる病院がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 行政が近隣の市町の病院をつかえるように支援しよう</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 近くに医療機関や歯科医院が多い</li> <li>○ 特定健診受診率が高い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 行政・企業でちゃんと健診うけた人毎年受けた人にごほうび</li> </ul>
福祉	高齢者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 高齢者の方に対する制度が充実してる</li> <li>● 高齢化率が40%近い地域がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ [地域]お助け隊をつくる</li> </ul>
	障害者	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 障がい者の方が働ける場が少ない</li> <li>● 精神障がい者の社会資源が少ない</li> <li>○ 身体・知的障がい者の施設が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ シルバー人材センターの障がい者版を！！</li> <li>➤ 企業や行政が働く場を提供する</li> <li>➤ 精神障がい者の正しい理解</li> </ul>
	居場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日中活動の場が少ない？</li> <li>● 歩いて行ける所に常設される居場所がない</li> <li>● 今後、高齢者が増加するにあたって福祉施設が足りない</li> <li>● 高齢者が集まる・関わる場が少ない</li> <li>● 子供と高齢者が関わる機会が少</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ [各グループ関係者]新しい人が加入しやすい雰囲気にする</li> <li>➤ [行政・自治体]空き屋を集会所として活用する</li> <li>➤ [行政]学校の中にお年寄りの憩いの場を併設</li> <li>➤ 地域や農家が働ける場、居場所になる場を提供する</li> </ul>

		ない	
移動手段	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 免許返納者への足の確保</li> <li>● 車がないと生活しづらい（付近にスーパーマーケットがない地区もある）</li> <li>● セニアカー専用道路を作る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 地域住民によるちょっと移動手段として助けてあげる（ちょっとタクシー的な）</li> <li>➢ [行政]自動運転車の購入</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● シングル家庭への採用 行政枠を設ける</li> <li>● 介護離職〇を目指す</li> <li>● 支援する側の人たちが毎回同じような方たちになってしまう…</li> </ul>		



## グループC『チャレンジで生きがいのまちづくり』

分野	キーワード	現状	将来どうしたらよいか	
健康	ひきこもり	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 死ぬまで元気でいられるにはどうしたらよい？</li> <li>● 独居老人の健康管理</li> <li>● (町の行事、スポーツ等) 参加できない人達をいかにして参加させる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 行政や地域がひとり参加型旅行を企画する 友人・グループ参加不可</li> <li>➢ 広報で定年前に高齢者専用の会社を案内する</li> </ul>	
	サークル	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ サークルがある 運動系</li> <li>○ 健康体操が人気</li> <li>○ 健康体操等をする同好会やグループがあり、自主的に参加すれば長生きできそう</li> <li>○ ウォーキング等グループで活動している</li> </ul>		
	マイレージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 健康マイレージは自分の健康を保つにはとてもよい制度であり、はげみになる</li> <li>○ いきいきマイレージ制度をやっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 景品の充実、健康課さんへ期待してます</li> </ul>	
		○ 元気な高齢者が多い		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 健康度 町全体の目標値がない(重複)</li> <li>● 介護を嫌がる人々を気持ち良く受け入れる体制(重複)</li> <li>● 幸福度 町の目標値がない(重複)</li> </ul>		
福祉	居場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高齢者(特に男性)が家にひきこもりがち</li> <li>○ 居場所づくり活動が盛り上がっている</li> <li>● 高齢者の活躍の場が少ない</li> <li>● 高齢者がつどえる居場所が少ないので、今後設立していくとよい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 老人クラブとシルバー人材の名称を変える</li> <li>➢ 居場所になる喫茶店を経営する</li> <li>➢ [民間・行政]高齢者中心会社を作る</li> <li>➢ 空き家を活用する</li> <li>➢ 行政や民間の相談窓口の相談員になる</li> </ul>	
	若者の関心	● 健康な若い世代は関心がない	➢ 道徳教育の充実	
	施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 障がい者の入ることのできる福祉施設が少ない</li> <li>● 老人ホーム福祉団体が複数ある</li> <li>● 高齢者の入る福祉施設はあるが順番待ちである</li> <li>○ NPO法人ががんばっている</li> <li>● 子供の園終了、学業終了後の支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ ロボットに介護してもらう</li> <li>➢ 放課後クラブの充実をさせる</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 健康度 町全体の目標値がない(重複)</li> <li>● 介護を嫌がる人々を気持ち良く受け入れる体制(重複)</li> <li>● 幸福度 町の目標値がない(重複)</li> </ul>		
医療	病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 個人医院が多い</li> <li>● 産科・精神科の医院がない</li> <li>● 医者が少ない地域で片寄りがある</li> <li>● 総合病院がないので、あると何かあってもとても助かる、ぜひ誘ちして</li> </ul>	➢ 民間がICTとかでがんばって	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ほしい</li> <li>● 病院の待ち時間が長い</li> <li>● いつでもかかれる病院がみじかにない</li> <li>○ 総合病院が近隣市町に多くある</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ドラッグストアが各地区にある、新田は…?</li> <li>● 子供医療の拡充</li> <li>● 幸福度 町の目標値がない(重複)</li> </ul>	



## グループD『かゆい所に東浦』

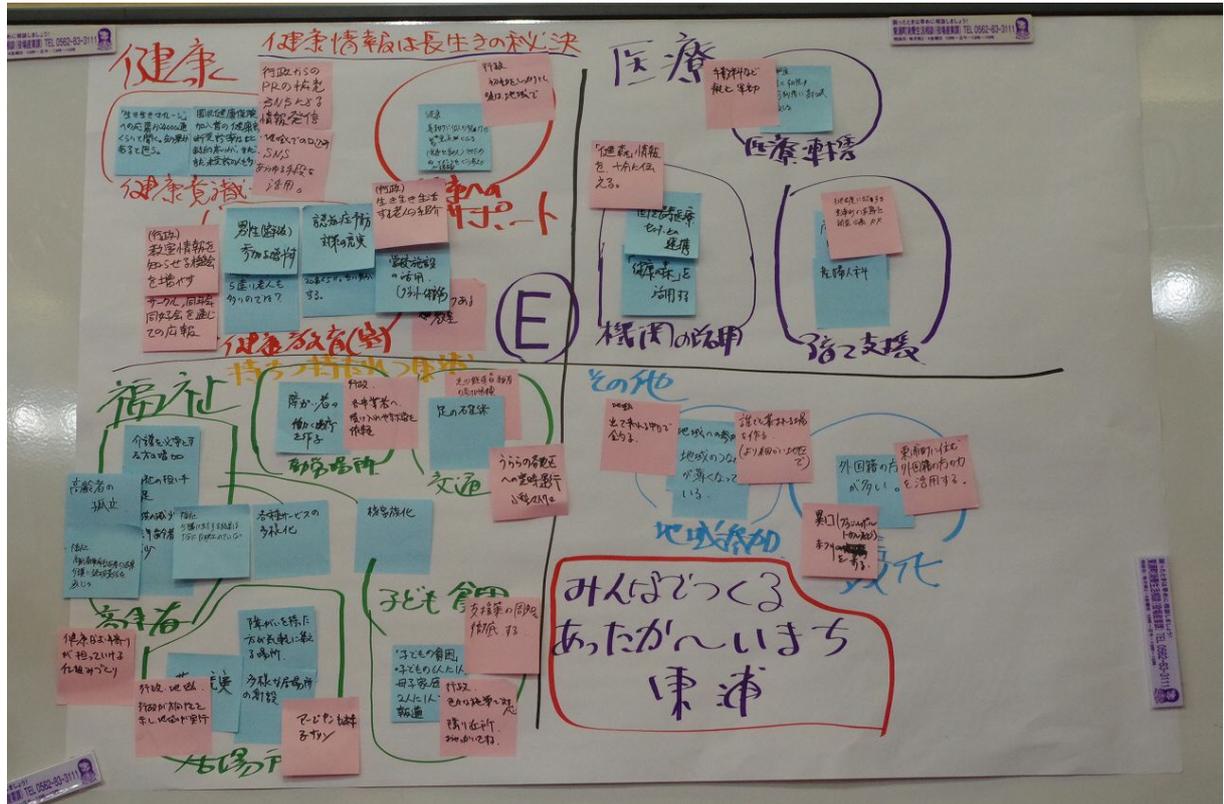
分野	キーワード	現状	将来どうしたらよいか
健康	検診	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 健康診断の受診率が低い</li> <li>● 定期検診の案内があり受けている位</li> <li>○ かかりつけ医で健診が受けられる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ [行政]検診受診者の報償制度</li> <li>➤ [行政]受診期間を長くする、4~12月</li> </ul>
	健康教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 明徳寺川沿いのウォーキングコースが心地良い</li> <li>● ランニングしたいが歩道がない</li> <li>● 子供の健康づくりの場が少ない（地域が行う）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 行政が健康を意識した道路計画を</li> <li>➤ [地域コミュニティ]健康教育教室の開催</li> </ul>
	情報がない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 健康促進グループのつながりが少ない</li> <li>● 健康プログラムや講座あるんですか？</li> <li>● 東浦の健康イメージは〈ザックリ〉“健康プラザ”</li> <li>● 健康について無関心な人が多い</li> <li>● 健康に関する情報がない接点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 行政、地域が広報以外の情報提供の機会を</li> <li>➤ [行政]情報提供PRの方法の工夫を</li> </ul>
医療	医療機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 病院は半田か刈谷東海となる</li> <li>● 医療機関が少ない（ない）</li> <li>○ かかりつけ医が身近にある（石浜）</li> </ul>	
	医療費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子ども医療、15歳まで無料はありがたいけどいつまで持続できる？</li> <li>● 歯の表彰（8020）はあるが、医療費0（医者かからない人）の表彰あってもよい</li> </ul>	
	情報がない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 医療についての情報・接点がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ [行政]生活の中で出来る健康情報の発信（重複）</li> </ul>
福祉	施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 障害者の施設が他地域に比べ多い。このことをまちづくりにつなげられないか</li> <li>● 福祉施設がない（地域に）</li> </ul>	
	居場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 児童が気軽に相談できる場所（機関）が少ない</li> <li>● 子どもの居場所が少ない</li> <li>● 地域で子どもと大人が関わる場所が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ [行政・地域]コミュニティモデル作り</li> </ul>
	情報・接点・関心	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 障がい児 中学→高校・就職つながりが薄くなっている</li> <li>● 福祉についての情報接点がない</li> <li>● 福祉への意識が低い（理解されていない）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ [行政・地域]健康SNSの立ち上げ</li> <li>➤ [家庭]欲しい情報が何かを訴える</li> <li>➤ [行政]生活の中で出来る健康情報の発信（重複）</li> </ul>



## グループE『みんなでつくるあったか～いまち東浦』

分野	キーワード	現状	将来どうしたらよいか
健康 「健康情報は長生きの秘訣」	健康意識	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「生き生きマイレージ」への応募が4000通くらいと聞く。効果があると思う。</li> <li>● 国民健康保険加入者の健康診断受診率は比較的高いが、まだまだ未受診の人も多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 行政からのPRの拡充、SNSによる情報発信</li> <li>➢ 地域での口込み、SNSあらゆる手段を活用</li> </ul>
	健康へのサポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 基本的に個人の努力が重点となる（食事を含めて）そのためサポートをどう考えるかが課題</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ [行政]初動をしっかりとし後は地域で</li> </ul>
	健康教育（室）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 男性（定年後）参加を増やす</li> <li>● 健康への取組から遠い老人も多いのでは？</li> <li>● 認知症予防対策の充実</li> <li>● ウォーキング講座への参加者が20名くらい。少ない気がする。</li> <li>● 学校施設の活用（グラウンド・体育館）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ [行政]教室情報を知らせる機会を増やす</li> <li>➢ [地域]サークル、同年会、同好会を通じての広報</li> <li>➢ [行政]生き生き生活する老人の紹介</li> <li>➢ [行政]ミリョクある教室</li> </ul>
福祉 「持ちつつ持たれつ東浦」	勤労場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 障がい者の働く場所を作る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ [行政]各事業者へ受け入れや就労を依頼</li> </ul>
	交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 足の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 足の確保と高齢者の参加依頼</li> <li>➢ うららの各地区への定時運行 小型マイクロ</li> </ul>
	高齢者	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高齢者の孤立</li> <li>● 介護を必要とする方の増加</li> <li>● 福祉の担い手不足（子どもの減少）</li> <li>● 生産年齢者の減少</li> <li>● 介護に対する結果は十分に反映されていない</li> <li>● 各種サービスの多様化</li> <li>● 核家族化（重複）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 健康なお年寄りが担っている仕組みづくり（重複）</li> </ul>
	居場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>● サロンの充実</li> <li>● 障がいを持った方が気軽に集える場所</li> <li>● 多様な居場所の創設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ [行政・地域]行政が方向性を示し、地域が実行</li> <li>➢ マージャンも出来るサロン</li> <li>➢ 健康なお年寄りが担っている仕組みづくり（重複）</li> </ul>
	子ども・貧困	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子どもの6人に1人、母子家庭では2人に1人という報道</li> <li>● 後期高齢者の医療介護に説明責任を感じる</li> <li>● 核家族化（重複）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 支援策の周知を徹底する</li> <li>➢ [行政]色々な施策で対応 隣近所おせっかいをする</li> </ul>
医療	医療連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 医院と病院の紹介制度に違和感を感じる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 手数料など廃止運動</li> </ul>
	機関の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国立長寿医療センターとの連携</li> <li>● 「健康の森」を活用する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 「健森」情報を十分に伝える</li> </ul>

	子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 産婦人科が町内にない</li> <li>● 産婦人科</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 子供出産に対する東浦町の実態を調査公表、PR</li> </ul>
その他	地域参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域への参加</li> <li>● 地域へのつながりが薄くなっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 出て来れる物で釣る</li> <li>➢ 誰でも集まれる場を作る（より細かい地区で）</li> </ul>
	多文化	○ 外国籍の方が多い	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 異国（ブラジル・ポルトガルなど）まつりをする</li> <li>➢ 東浦町に住む外国籍の方の力を活用する</li> </ul>



## 4 アンケート集計結果

問1 本ワークショップを知ったきっかけ（当てはまるもの1つに○）

選択肢	件数
募集案内チラシ	6
広報	5
東浦町ホームページ	0
SNS	0
友人・知り合いなどから聞いた（誘われた）	4
その他	2

その他  
・庁内案内  
・職場

問2 本ワークショップの満足度についてお選びください。（当てはまるもの1つに○）

選択肢	件数
大変満足	4
満足	15
不満	1
大変不満	0

問2-1（問2で1・2と回答した方）満足した理由【当てはまるものすべてに○】

選択肢	件数
時間が適切だった	5
作業の内容が適切だった	7
今後のまちづくりを考えるよい機会となった	14
資料等がわかりやすかった	3
その他	0

問2-2（問2で3・4と回答した方）満足しなかった理由【当てはまるものすべてに○】

選択肢	件数
時間が足りなかった	1
作業の程度が高すぎた	0
今後のまちづくりについて考えにくかった	1
資料等がわかりにくかった	0
その他	0

問3 その他、ワークショップ全般に関する感想・ご意見をご記入ください。

マスタープランの一環とするには不十分な議論を感じました。
今回も情報発信が大切であることを認識しました。いろいろな施策を行っていると思いますが新たな情報発信の方法を考えて下さい。
他の人の意見を聞くことができ良かったです。
幅広い年齢層がいるとやはりよかったですと感じました。
一般2名、行政3名のグループであったが、一般の方のまちづくりに対する思いが、想像以上に真剣に考えていることがよくわかった。今後の施策に生かしていきたいと思いました。
いろいろな意見などを聞く機会であり、満足しています。
今日も楽しく参加できました。皆様のご意見を聞くことができ、結構問題意識は共通だと思いました。キーワードは「情報」
総合計画策定に向けての会ですが、今やれることはすぐに始めてほしいです。
会のまとめを何らかの方法で公表してほしいです。例えば広報とか。
こういう会が町内の津々浦々で開かれると、住民の自治参加意識も高まると思います。
今後の町づくりを考えるよい機会となりました。